光晴会病院化学療法委員会
2024 年 3 月 1 日改訂

グリベック療法

患者番号:　　氏名:　　性別：　　年齢:

がん種（適応）	GIST（KIT 陽性消化管間質腫瘍）		
開始年月日	年　　月　　日		
体格	身長　cm　　体重　kg　　体表面積　　㎡		
嘔気・嘔吐リスク	中等度	制吐剤	なし
特記事項	※高齢者では減量を考慮 ※体液貯留があらわれることがあるので、体重を定期的に測定すること ※定期的に肝機能検査、血液検査を行い異常がみとめられた場合には減量又は休薬すること ※CYP3A4 で代謝されるので、薬剤併用には注意すること		

投与薬剤	投与量	投与スケジュール
グリベック	400　mg	連日服用

【処方が必要な内服薬】

グリベック（100）　4 錠 1×　食後

□HBs 抗原(+) → 消化器内科紹介
□HBs 抗原(−) → □HBs 抗体(−)and HBc 抗体(−)
□HBs 抗体(+)and/or HBc 抗体(+) → □HBV-DNA 定量(−) → 3 ヵ月毎 定量
□HBV-DNA 定量(+) → 消化器内科紹介

指示医師サイン＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿